

○「京カプランの広域見なおし」

(京都府宮津市 養老地区連絡会議)(平成30年度第2回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

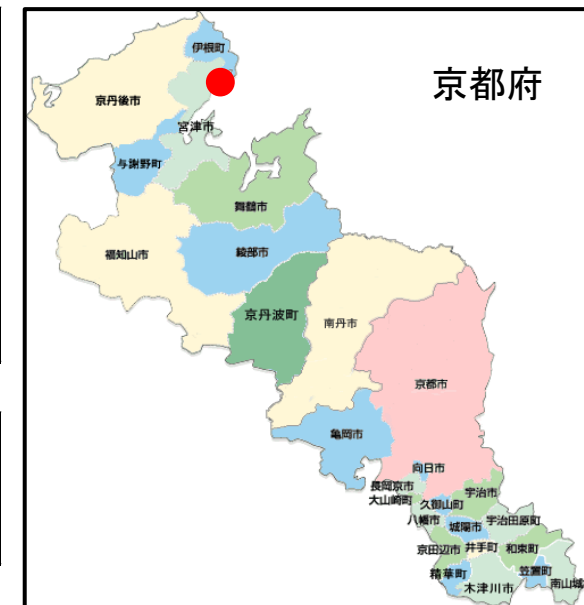
1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年7月26日(木) 19:00～21:30
- 場 所: 宮津市養老集会所
- 出席者: 小嶋委員、品川推進委員、
協力員6人、事務局2人
※委員2人、委員以外8人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

写真・図面
(地区連の写真又は
必要に応じた活動の写真や図面)

2 地区の特徴、状況、課題

- 大島…農業法人せんごくが地域の農地の受け手となっており遊休農地はない(常勤3人、水田4ha、ハウス18棟)
- 里波見…農家50戸、農地の条件が悪い 中波見…農家20戸、営農組合が高齢化
奥波見…農家8戸(50年前は28戸)、後継者なし、農家2人が中心



3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 協力員と意見交換(農業懇談会)
 - ・災害対応について;防災無線が機能していない、避難方法に問題がある、避難場所の日常点検は砂防堤が機能していない、農地への土砂流入
 - ・中山間、多面的事業;災害対応に使用できるのか、高齢化で取組が減少するのではないか
 - ・地域課題;高齢化、獣害、水路確保
 - ・京カ農場プランの見直し(広域)ができないか

4 活動結果

- 情報・意見交換 2.5 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援